

授業科目名	課 題 研 究 <i>Project Studies</i>			担当教員	乗越千枝、山勢善江、小林裕美 永松美雪、石山さゆり、後藤智子 濱元淳子
開講年次	2年通年	セメスター	3・4	時間数(単位数)	60(2)
必修選択	選択 (CNSコース必修) (助産教育コース必修)	授業形態	演習	使用教室	
授業の目的	臨床現場において問題解決が必要な各自の研究課題を取りあげ、研究計画書に基づき研究を実施し、論文としてまとめる能力を養う。				
到達目標	1. 設定した研究課題について、倫理的配慮がなされた実施可能なレベルの研究計画書を作成できる 2. 研究計画に基づき必要な調整を行い、データ収集と分析ができる 3. 研究の成果を修士論文としてまとめ、発表することができる				
授業計画	本学修士論文審査に関する日程と院生の研究計画に基づき、下記の修士論文作成過程を展開する。修士論文は、論文の審査基準（修士論文：課題研究のチェックリスト）を踏まえて作成する。課題研究では事例研究もしくは文献研究を行うことを推奨する。				
	1. 研究課題の設定 文献レビューおよびフィールド活動をとおして研究課題を設定する。				
	2. 研究計画書作成 設定した研究課題について、リサーチクエスト、研究目的、研究方法、研究倫理の確保、作業スケジュール、研究成果の発表に関する計画書を作成する。				
	3. 本学研究倫理審査委員会への申請 本学研究倫理審査委員会の規程に基づき、審査申請の手続きを行う。				
	4. 研究計画に基づいたデータ収集 研究計画と作業スケジュールに基づき、研究フィールドおよび研究協力者に対する依頼、データ収集作業に関する調整、データ収集を行う。				
	5. データの分析				
	6. 論文作成 論文の執筆、抄録の作成				
	7. 論文審査・修士論文発表会におけるプレゼンテーションの準備				
	8. 学会発表・関連専門誌への投稿のための準備				
学習方法	演習はゼミナール形式で行います。院生は担当教員と協議の上、年間計画を立案し、研究計画書の作成からデータ収集・分析、論文作成、発表までを計画的に進めてください。さらに、総合研究指導体制を活用して、領域を超えた視点や論点から自分の研究を検討し、さらなる充実を目指して他領域の教員に助言や意見を求めることも積極的に行ってください。				
オフィス ア ワ ー	金曜日の昼休み、もしくはメールによるアポイントメントに応じます。 各専門領域の教員のメールアドレスを確認してください。 乗越：c-norikoshi@jrckicn.ac.jp 山勢：y-yamase@jrckicn.ac.jp 小林：h-kobayashi@jrckicn.ac.jp 永松：m-nagamatsu@jrckicn.ac.jp 石山：s-ishiyama@jrckicn.ac.jp 後藤：t-goto@jrckicn.ac.jp 濱元：j-hamamoto@jrckicn.ac.jp				
テキスト	指定しない				
参考文献	随時提示する				
評価方法	修士論文作成過程、修士論文審査および最終試験に基づき評価する。				